

平成25年度 学習指導改善調査 第6学年理科【採点基準】

1 6年「種子の発芽と成長」

小問番号	採点基準
1- (1) 発芽の条件の理解	① ウ ② D ※ 両方できて正答 1-①
1- (1) 発芽の条件の理解	① ア ② C ※ 両方できて正答 1-②
1- (2) 条件制御する力	A, D (D, A) ※両方できて正答 ※記号は順不同 1-③
1- (2) 発芽の条件の理解	D, A ※両方できて正答 1-④
1- (3) 実験結果の記述と その解釈	そのために, CとD (DとC) の実験を比べました。 1-⑤ ※比較した実験が記述してある。 結果は, C (D) の実験もD (C) の実験も発芽しま した。 1-⑥ ※それぞれの実験結果が正しく記述してある。 <正答例> ・結果はどちらとも (両方とも) 発芽しました。 このことから, 日光に当てなくても日光に当てても発 芽しているので, インゲンマメの発芽に日光は関係ない と分かります。 1-⑦ ※実験結果をもとにした結論が正しく記述してある。 <正答例> ・このことから, どちらとも (両方とも) 発芽してい るので, インゲンマメの発芽に日光は関係ないと分 かります。 ・このことから, ダンボール箱の中に入れたときも日 光に当てたときも発芽しているので, インゲンマメ の発芽に日光は関係ないと分かります。 ・このことから, 日光をさえぎったときも, 日光に当 てたときも発芽しているので, インゲンマメの発芽 に日光は関係ないと分かります。 <誤答> ・結論だけが書いてある。

2 6年「もののとけ方」

小問番号	採点基準
<p>2- (1) ① グラフの読み取り</p>	<p>D 食 塩 2-①</p>
<p>2- (1) ② グラフの読み取り</p>	<p>C 2-②</p>
<p>2- (2) ① グラフの数値を利用した考え</p>	<p>B (採点しない) ㉗ 57.4 ㉘ 11.4 ㉙ 46 } 2-③</p> <p>※水温 60℃でとけている量，水温 20℃でとけている量，析出する量の四点について，数値で正しく表されていればよい。(完答)</p>
<p>2- (2) ② グラフを読み取りと，数値を使った説明</p>	<p>D (採点しない)</p> <p>㉗食塩は，<u>水温 60℃で 37.0 g とけていることがわかります。</u> 2-④</p> <p>㉘<u>水温が 20℃まで下がっても， 35.8 g とけています。</u> 2-⑤</p> <p>㉙<u>したがって， 1.2 g が目に見えるつぶになって出てきます。</u> 2-⑥</p> <p>※㉗と㉘では，水温 60℃でとけている量，水温 20℃でとけている量，析出する量について，数値が正しく表され，文章になっていればよい。</p> <p>※㉙では「目に見える」「つぶになって」という言葉がなくてもよい。</p> <p>また，「したがって」でなくとも、それに代わる言葉（「以上から」，「そのため」，「二つの数値から」など）が入っていればよい。</p> <p>※㉗～㉙のほかに，二つのグラフを比べる記述があってもよい。</p> <p><誤答></p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラフDを選んでいない場合。 ・数値を読み取り間違えている場合。 ・㉗～㉙の他に記述した文に誤りがある場合。
<p>2- (2) 二つのグラフを比較した結論</p>	<p>ミョウバンの水溶液です。 2-⑦</p> <p>※ミョウバンの水溶液が選ばれていれば許容。</p> <p><正答例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミョウバン。 ・ミョウバン水。

